JACD

2026年度 日本コミュニケーション障害学会

講習会のお知らせ

学びが明日の臨床を変えていく

第78回 発達特性に合わせた構音訓練のアプローチ

～理論の整理と「音からことばへ」繋ぐ実践事例～



講師 山下 夕香里 先生（元 帝京平成大学）
井上 直子 先生（大阪母子医療センター）

第79回 発語失行臨床の最前線

― 理論と実践 ―



講師 川邊 圭太 先生（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）

第80回 病跡学・世界文学に学ぶ精神医学

― 病みながら生きる者への畏敬 ―



講師 高橋 正雄 先生（筑波大学 名誉教授）

お申込み締切
11月29日(日)

お申込みページ　学会ホームページ　X　Instagram

講習会の詳細は学会ホームページ、公式SNSをご覧ください

第 78 回講習会　ご案内

発達特性に合わせた構音訓練のアプローチ
～理論の整理と『音からことばへ』繋ぐ実践事例～

2026 年 9 月 1 日
日本コミュニケーション障害学会 学術事業部

構音障害の臨床においては、系統的な構音訓練の理論的背景を正しく理解することに加え、対象児の発達特性や学習スタイルに応じた柔軟な目標設定・アプローチが不可欠です。しかし臨床現場では、音の習得や般化の難しさ、発達障害など多様な課題を併せ持つ事例への介入方法に苦慮するケースも少なくありません。

本講習会では、山下夕香里先生と井上直子先生をお迎えし、理論と実践の両面から理解を深めます。【第 1 部】では山下先生より、系統的構音訓練の基本概念やプログラム立案、訓練開始における適応条件について整理していただきます。【第 2 部】では井上先生より、定型発達児に加え、知的発達症や自閉スペクトラム症を併せ持つ事例への指導法、保護者への支援・目標の共有の実際について解説していただきます。

若手からベテランまで、自身の臨床を理論的に再考し、新たな視点を得る絶好の機会となります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1．配信期間：2026 年 12 月 6 日（日）12：00　～ 2027 年 2 月 28 日（日）24：00
2．形　　式：オンデマンド配信（配信期間中は何度でも視聴できます）
3．講　　師：山下 夕香里 先生（元 帝京平成大学）・井上 直子 先生（大阪母子医療センター）
4．講義内容：約４時間（変更がある場合もありますが、以下の内容を予定しております）

【第 1 部】総論：系統的構音訓練の理論と実践
- **動画 1：構音訓練の基本と留意点**
  - 学習理論に基づく訓練設計と評価・修正
  - 効果を高める 8 つの指導ポイント＆保護者支援
- **動画 2：訓練の進め方と開始条件**
  - [s]音を例とした 3 段階の進め方（音 → 単語 → 会話）
  - 多様な課題を持つ子の　　訓練開始の基準

【第 2 部】各論：多様な課題を併せ持つ子の事例検討
- **動画 3：定型発達・知的発達症事例への展開**
  - 理論に基づく事例アプローチの基本
  - 定型発達児・知的発達症児への指導例
- **動画 4：自閉スペクトラム症事例と保護者支援**
  - 自閉スペクトラム症児への指導例
  - 「音からことばへ」移行する難しさと保護者への支援

＜裏面に続きます＞

５．定　　員：200 名

６．参 加 費：会員 3,000 円、非会員 6,000 円、学生 2,000 円

※注１※ 申し込み１名につき**システム手数料 275 円（税込）**が参加費に加算されます。

※注２※ 参加費お支払い後にお申込みをキャンセルされた場合、参加費は返金致しかねます。

※注３※ 11 月 6 日（金）までに学会の入会手続きを行うと、会員料金で申し込みいただけます。

詳細は学会事務所（**jacd@tea.ocn.ne.jp**）までお問い合わせください。

７．お申込締切：**2026 年 11 月 29 日（日）**

８．お申込方法：

イベントペイ（下記 URL・二次元コード）よりお申し込みください。イベントペイの利用には会員登録は必要ありません。また、個人情報は今年度および来年度以降の講習会に関するお知らせのみに使用し、第三者に開示することはありません。

【重要】オンデマンド受講用 ID・PW は、クレジットカードでの支払い・コンビニやペイジーでの入金確認がされた際に自動配信されるメールに掲載します。昨年度までは、講習会開催時期に一斉メールにて配信していましたが、「メールが届かない」というお問い合わせが多いため、今年度よりシステムを変更いたしました。お送りした ID・PW で、講義資料もダウンロードできます。
引き続き、**info@eventpay.jp から届くメールを受信できるように設定をお願い致します。**

お申込み URL：
https://eventpay.jp/event_info?shop_code=6188638453333158&EventCode=P054239673

お申込み二次元コード：

９．参加申し込みの要件

１．WEB 講習会を受講する環境が整っていること

１）インターネットが繋げられるパソコン、スマートフォン、またはタブレットが利用できること。

２）十分な速度の回線が使用できること。

※注意※　受講される方の回線の不具合により受講できなかった場合、返金は致しかねます。

２．次項の WEB 講習会における諸注意を遵守してください

１）WEB 講習会を受講できるのは、受講者本人のみに限る。

２）講義のリンク先の URL を他人に教えたり、SNS やブログなどで公開したりしない。

３）講義を撮影、録画、録音、公開しない。

４）講義内容や配布資料を SNS やブログなどに公開しない。

５）配布資料のコピーを他人に配布しない。

10．お問い合わせ先

１．講習会に関するお問い合わせ … 学術事業部 事務局　jigyoubujacd@gmail.com
講習会に関する最新情報 … JACD 公式 X（旧 Twitter）　https://x.com/jacdkoho
JACD 公式 Facebook　https://www.instagram.com/jacdkoho/

２．学会への入会手続きに関するお問い合わせ … 学会事務所　jacd@tea.ocn.ne.jp
〒185-0021　東京都国分寺市南町 3-7-11-202　日本コミュニケーション障害学会
電話：042-324-7397

第 79 回講習会　ご案内

発語失行臨床の最前線
―理論と実践―

2026 年 9 月 1 日
日本コミュニケーション障害学会 学術事業部

発語失行（AOS）は、失語症にしばしば併発する発話面の障害です。近年、この領域の理論的理解は大きく進展し、発話運動の系列化障害、時間的調節の障害、進行性 AOS の病型理論といった知見が提唱されてきました。近年はそれにもとづく新たな評価や介入手法も提案されています。

本講習会では、昨年好評を博した「臨床の最前線」シリーズを継承し、発語失行に関する最新の神経学的・神経心理学的研究知見を踏まえた理論的枠組みを提示します。さらに臨床現場で活用できる実践的アプローチを体系的に紹介します。今回は、先進的な取り組みを継続的に発表している川邊氏を講師に迎え、講義を通して理論と臨床技能の両面からのアプローチを展開します。

1．**配信期間**：2026 年 12 月 6 日（日）12：00　～ 2027 年 2 月 28 日（日）24：00
2．**形　　式**：**オンデマンド配信（配信期間中は何度でも視聴できます）**
3．**講　　師**：**川邊 圭太 先生（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）**
4．**講義内容**：**約２時間（変更がある場合もありますが、以下の内容を予定しております）**
　①発語失行の理論的背景（理論編）
　②発語失行へのアプローチ（実践編）

5．**定　　員**：200 名
6．**参 加 費**：**会員 3,000 円、非会員 6,000 円、学生 2,000 円**
　※注１※ 申し込み１名につき**システム手数料 275 円（税込）**が参加費に加算されます。
　※注２※ 参加費お支払い後にお申込みをキャンセルされた場合、参加費は返金致しかねます。
　※注３※ 11 月 6 日（金）までに学会の入会手続きを行うと、会員料金で申し込みいただけます。
　詳細は学会事務所（**jacd@tea.ocn.ne.jp**）までお問い合わせください。
7．**お申込締切**：**2026 年 11 月 29 日（日）**
8．**お申込方法**：
イベントペイ（下記 URL・二次元コード）よりお申し込みください。イベントペイの利用には会員登録は必要ありません。また、個人情報は今年度および来年度以降の講習会に関するお知らせのみに使用し、第三者に開示することはありません。

【重要】オンデマンド受講用 ID・PW は、クレジットカードでの支払い・コンビニやペイジーでの入金確認がされた際に自動配信されるメールに掲載します。昨年度までは、講習会開催時期に一斉メールにて配信していましたが、「メールが届かない」というお問い合わせが多いため、今年度よりシステムを変更いたしました。お送りした ID・PW で、講義資料もダウンロードできます。
引き続き、**info@eventpay.jp から届くメールを受信できるように設定をお願い致します。**

＜裏面に続きます＞

お申込み URL：

https://eventpay.jp/event_info?shop_code=6188638453333158&EventCode=P246531808

お申込み二次元コード：

9．参加申し込みの要件

1．WEB 講習会を受講する環境が整っていること

1）インターネットが繋げられるパソコン、スマートフォン、またはタブレットが利用できること。

2）十分な速度の回線が使用できること。

※注意※　受講される方の回線の不具合により受講できなかった場合、返金は致しかねます。

2．次項の WEB 講習会における諸注意を遵守してください

1）WEB 講習会を受講できるのは、受講者本人のみに限る。

2）講義のリンク先の URL を他人に教えたり、SNS やブログなどで公開したりしない。

3）講義を撮影、録画、録音、公開しない。

4）講義内容や配布資料を SNS やブログなどに公開しない。

5）配布資料のコピーを他人に配布しない。

10．お問い合わせ先

1．講習会に関するお問い合わせ … 学術事業部 事務局　jigyoubujacd@gmail.com

講習会に関する最新情報 … JACD 公式 X（旧 Twitter）　https://x.com/jacdkoho

JACD 公式 Facebook　https://www.instagram.com/jacdkoho/

2．学会への入会手続きに関するお問い合わせ … 学会事務所　jacd@tea.ocn.ne.jp

〒185-0021　東京都国分寺市南町 3-7-11-202　日本コミュニケーション障害学会

電話：042-324-7397

第 80 回講習会　ご案内

病跡学・世界文学に学ぶ精神医学
―病みながら生きる者への畏敬―

2026 年 9 月 1 日
日本コミュニケーション障害学会 学術事業部

日々の臨床や教育現場において、精神障害を抱える方と出会う機会も多いと思います。精神障害も、コミュニケーション障害と同様に、外見からは分かりにくく、また理解されにくい障害です。精神疾患について、知識として学んだことはあっても、実際に対面した際にどのように関わればよいか、その方の発言や行動をどのように理解すればよいのか、戸惑うことも多いのではないでしょうか。

本講習会は、精神医学を授業で学んだものの「もう一度学び直したい」という方、書籍や入門書を読んでみたものの実際の関わりに苦慮されている方、あるいは、夏目漱石、宮沢賢治、シェイクスピアなど文学に関心のある方や、タイトルを見て「病跡学って何だろう？」と興味を持たれた方などを対象にしています。

筑波大学名誉教授高橋正雄先生は、精神科の医師として多くの患者さんの診療に携わるとともに、精神医学における「病跡学」研究の第一人者として、1100 編を超える論文や著作を発表されています。病跡学とは、ごく簡単に言えば天才の精神医学的な研究で、歴史上の人物や文学作品に残された膨大な資料を手がかりとして、対象の方が抱えていた病気や背景を読み解いていきます。高橋先生はこれまで、病跡学を天才的な人物の人生や作品を通じて病や障害を抱えながら生きる生き方を学ぶ学問として捉え、病や障害を抱えながらも創作活動を続け、後世に作品を残した人々に対する「畏敬の念」について、たびたび語られてきました。対象者の苦悩や、障害だけでない肯定的な側面を評価することは、リハビリテーションの視点や障害学の視点にも通ずるものがあるかと思います。

本講習会では、高橋先生に、統合失調症、うつ病などの精神疾患、聴覚障害や認知症などの疾患を、病跡学の視点も交えながらご講義いただきます。全 4 回の講義を通して、精神障害を抱える方とのコミュニケーションや関わり方を考えるヒントになると思います。なお、講義で取り上げる作品の内容については、講義の中で簡単に説明しますので、事前に読んでおく必要はありません。皆様の参加を是非お待ちしております。

1．配信期間：2026 年 12 月 6 日（日）12：00　～ 2027 年 2 月 28 日（日）24：00

2．形　　式：オンデマンド配信（配信期間中は何度でも視聴できます）

3．講　　師：高橋 正雄 先生（筑波大学 名誉教授）

4．講義内容：約 4 時間（変更がある場合もありますが、以下の内容を予定しております）

① 精神医学的にみた夏目漱石

② シェイクスピアの『リア王』、セルバンテスの『ドン・キホーテ』、ゲーテの『ファウスト』、ドストエフスキーの『虐げられた人々』、カフカの『変身』ほか

③ 患者とのコミュニケーションの取り方 ―ヘッセの『ガラス玉演戯』、『ヨブ記』、宮沢賢治の『セロ弾きのゴーシュ』と『雨ニモマケズ』、森鷗外の『高瀬舟』ほか―

④ 聴覚障害・吃音と病跡学 ―ベートーヴェン・エジソン・大町桂月―及び、全体の総括―精神障害者への対応の要点―

（なお、時間の都合上、取り上げる作品などは多少前後することがあります。）

5．定　　員：200 名

6．参 加 費：会員 3,000 円、非会員 6,000 円、学生 2,000 円

＜裏面に続きます＞

※注１※ 申し込み１名につき**システム手数料 275 円（税込）**が参加費に加算されます。

※注２※ 参加費お支払い後にお申込みをキャンセルされた場合、参加費は返金致しかねます。

※注３※ 11 月 6 日（金）までに学会の入会手続きを行うと、会員料金で申し込みいただけます。

詳細は学会事務所（**jacd@tea.ocn.ne.jp**）までお問い合わせください。

７．お申込締切：2026 年 11 月 29 日（日）

８．お申込方法：

イベントペイ（下記 URL・二次元コード）よりお申し込みください。イベントペイの利用には会員登録は必要ありません。また、個人情報は今年度および来年度以降の講習会に関するお知らせのみに使用し、第三者に開示することはありません。

【重要】オンデマンド受講用 ID・PW は、クレジットカードでの支払い・コンビニやペイジーでの入金確認がされた際に自動配信されるメールに掲載します。昨年度までは、講習会開催時期に一斉メールにて配信していましたが、「メールが届かない」というお問い合わせが多いため、今年度よりシステムを変更いたしました。お送りした ID・PW で、講義資料もダウンロードできます。
引き続き、**info@eventpay.jp から届くメールを受信できるように設定をお願い致します。**

お申込み URL：
https://eventpay.jp/event_info?shop_code=6188638453333158&EventCode=P918115826

お申込み二次元コード：

９．参加申し込みの要件

１．WEB 講習会を受講する環境が整っていること
１）インターネットが繋げられるパソコン、スマートフォン、またはタブレットが利用できること。
２）十分な速度の回線が使用できること。
※注意※　受講される方の回線の不具合により受講できなかった場合、返金は致しかねます。
２．次項の WEB 講習会における諸注意を遵守してください
１）WEB 講習会を受講できるのは、受講者本人のみに限る。
２）講義のリンク先の URL を他人に教えたり、SNS やブログなどで公開したりしない。
３）講義を撮影、録画、録音、公開しない。
４）講義内容や配布資料を SNS やブログなどに公開しない。
５）配布資料のコピーを他人に配布しない。

10．お問い合わせ先

１．講習会に関するお問い合わせ … 学術事業部 事務局　jigyoubujacd@gmail.com
講習会に関する最新情報 … JACD 公式 X（旧 Twitter）　https://x.com/jacdkoho
JACD 公式 Facebook　https://www.instagram.com/jacdkoho/
２．学会への入会手続きに関するお問い合わせ … 学会事務所　jacd@tea.ocn.ne.jp
〒185-0021　東京都国分寺市南町 3-7-11-202　日本コミュニケーション障害学会
電話：042-324-7397